

伊方町

日本一細長い半島の町 よるこびの風薫るまち伊方

伊方町は、リアス式海岸独特の変化に富んだ美しい自然と、温暖な気候が育む実り豊かな四国最西端の佐田岬半島に位置している。瀬戸内海と宇和海に挟まれたこの地は、傾斜地を活かした柑橘類の栽培や、好漁場がもたらす新鮮な魚

介類など多くの自然の幸にあふれている。また、九州を眺望できる佐田岬灯台や、健康交流施設の亀ヶ池温泉、農業体験や宿泊ができる瀬戸アグリトピアなどの魅力的な施設や名所が数多くある。



佐田岬灯台／日本一細長い佐田岬半島の先端に位置する四国最西端の灯台。晴れた日には九州を遠望することができます。

亀ヶ池温泉 地下1,500メートルから湧き出る天然温泉

平成19年8月にオープンした亀ヶ池温泉は、露天風呂や岩盤浴、塩サウナ、家族風呂など多様な浴室があり、年間約20万人が訪れる人気施設。



泉質は弱アルカリ性で、「肌に優しい。」と評判です。お食事処や物産販売所も併設しており、ゆったりと過ごすことができます。

【問い合わせ先】
亀ヶ池温泉 TEL0894-39-1160



せと風の丘パーク／町内には風車が全部で58基設置されており、「せと風の丘パーク」には11基の風車が立ち並んでいる。



じゃこカツ／道の駅「きらら館」で販売される魚のすり身と野菜を合わせて揚げたもの。テレビ番組で紹介され、大人気に。

佐田岬海鮮活しやぶ 地元の旬な魚をおいしく 味わう新名物誕生！

魚介の宝庫である佐多岬半島のアジ・サバなどを活かしたご当地グルメとして、高級感のある海鮮活しやぶを開発。地元産と鮮度にこだわり、季節ごとに旬の魚を提供している。



味の要となるダシを工夫し、魚のうまみを引き出します。また、タレはみがらし味噌やポン酢など、複数の味が楽しめます。

【問い合わせ先】
伊方町 産業振興課 商工振興室 TEL0894-38-0211

DATA

総人口 11,387人
世帯数 5,037世帯
面積 94.39km²
人口密度 120.6人/km²

